

森永製菓グループ カカオ調達ガイドライン

チョコレートの原料であるカカオ豆は、カカオ農家の劣悪な労働環境、貧困、児童労働や森林伐採による地球温暖化等 さまざまな社会課題を抱えています。

森永製菓グループでは、「森永製菓グループ調達方針」に沿って、サプライヤーとともに社会・環境・人権に配慮したカカオの調達活動に取り組んでまいります。

1. 対象範囲

森永製菓グループの製品に使用するカカオ

2. 方向性と取り組み

森永製菓グループでは、サプライヤーと協働し、国際的に認証されたカカオの調達を中心に、以下の条件を満たす持続可能なカカオを、優先的に調達します。

- ・カカオ生産国および地域の法令・社会規範が遵守されている。
 - ・品質・安全性が確保されている。
 - ・トレーサビリティを含む透明性が確保され、公正かつ公平に取引されている。
 - ・「国連グローバル・コンパクト」の 10 原則、国連「ビジネスと人権の指導原則」等、国際的な人権に関する考え方に基づき、人権の尊重(児童労働・強制労働・人身取引の監視・撤廃等)、労働環境・安全衛生に配慮している。
 - ・環境保全(森林伐採及び CO₂ 排出量の削減等)や、生物多様性・生態系保全など、地球環境に配慮している。
 - ・カカオ農家の繁栄など、カカオ生産国の地域社会の発展・課題解決に貢献している。
-
- ・持続可能なカカオの調達に向け、サプライヤーに本ガイドラインの共有・周知を徹底し、問題があった場合は適切に対応します。
 - ・本ガイドラインは定期的な内容の見直しを図っていきます。
 - ・持続可能なカカオ調達の取り組みについて毎年報告します。

制定 2022 年 6 月